

第二回ナーススチューデント認証式 「看護師になるための決意式」

八月五日(土)、看護学部三年生を対象とした「第二回ナーススチューデント認証式」看護師になるための決意式が聖徳大学川並香順記念講堂で行われました。晴天の中、実習病院関係者、保護者、在学生(看護学部二年生)、後援会、香和会、本学関係者等、多数が出席しました。

式典では、開会の辞、学園歌斉唱の後、壇上で水戸美津子学長補佐兼看護学部長から一人ひとりの胸に認証バッジが留められた後、火を灯されたキャンドルが手渡されるキャンドルサーブスが厳かに行われました。壇上に八十二名の学生全員

が揃ったところで「誓いの言葉」が述べられました。今回は二回目となるため、一回生が作り上げた認証式を継承しつつ、「誓いの言葉」は二回生らしい言葉を入れて、看護を目指すものとしての決意が新たに表明されました。



この式典の目的は、秋学期からの本格的な学外での病院実習に行く前に、病気が障がいなどを抱えた人々の前に立ち、医療に携わる人間としての責任感や

使命感を自覚し、看護の心を引き継いでいくことにあります。一人ひとりの学生が呼名され、認証バッジを授与され、キャンドルを見つめながら壇上に立っていた静寂の時間の中、学生たちは、今までのこと、そしてこれからのこと等、さまざまな思いを巡らせていました。一人の学生は、入学時からの二年半を振り返り、感動で涙が止まらなくなってしまうというのでした。キャンドルはフ



ローレンスナイチンゲールの看護の心を、認証バッジは看護学生としての責任と誇りを象徴するものです。認証バッジは学内で基本的な看護技術試験をクリアし、秋学期からの実習に出られることを認証するバッジです。

式典では、学生の誓いの言葉を受けて、川並弘純学長、増井三夫副学長、水戸美津子学長補佐兼看護学部長、そして来賓を代表して本学の客員教授である新東京病院院長の中村淳先生の四人から、激励と祝福の言葉が送られました。

第五十回 SEITOKU 夏期保育大学 を開催

七月二十二日(土)に、五十回の節目を迎えた夏の恒例行事「SEITOKU夏期保育大学」を開催しました。

今年、保育の新時代に向けてを総合テーマに掲げ、保育士や幼稚園教諭を中心に四百七十一名の申し込みがありました。

午前中の全体会は、聖徳大学川並香順記念講堂において、川並弘純学長、平野昇松戸市生涯学習部長の挨拶の後、聖徳大学大学院児童学研究科長補佐の相良順子教授より講演者の紹介が行われ、開始となりました。今年、発達心理学が専門でお茶の水女子大学副学長を務めた内田伸子先生が

「子ども中心の保育の真諦」遊びを通して子どもは伸びる」と題して、講演しました。

講演では、子ども中心の保育において、遊びを通して子どもの社会性や理性、感性が育つことや、子どもの学力差は家庭でのしつけのスタイルが関係しており、親の言うことを聞かせる強制しつけではなく、子どもの主体性を大切にする共有型しつけが重要であることなどについての話があり、参加者は興味深く聞き入っていました。

午後十四の分科会に分かれ、各視点から学びました。分科会のテーマは、「幼児の安全な遊びと生活を考える」「諸外国の保育新時代を巡って」「保育の新時代と幼稚園教育要領・保育所保育指針等」「みんなで育つ十のヒントー気になる子どもの身体表現ーわらべうたを中心として」「新時代の子どもの保健」でした。



内田伸子先生

「子ども中心の保育の真諦」遊びを通して子どもは伸びる」と題して、講演しました。講演では、子ども中心の保育において、遊びを通して子どもの社会性や理性、感性が育つことや、子どもの学力差は家庭でのしつけのスタイルが関係しており、親の言うことを聞かせる強制しつけではなく、子どもの主体性を大切にする共有型しつけが重要であることなどについての話があり、参加者は興味深く聞き入っていました。

参加者は、講義や体験を通して、交流を深めながら充実したひとときを過ごすことができたようです。

総合文化学科二年生 地域貢献の理論と実践 「第三回地域貢献活動発表会」



実践活動で使用した制作作品やツールの紹介を交え、各ブランドの特徴を活かした独創性のあふる発表でした。評価は、地域の活性化につながる企画で、なおかつ実践できているか、また、活動内容や地域への貢献度に基づいて行われ、松戸市長賞、松戸商工会議所会頭賞、学科長賞の三賞が贈られます。

七月八日(土)、短期大学部総合文化学科二年生による「第三回地域貢献発表会」を行いました。この発表会は、総合文化学科の特徴である「キャリアスタディ」と「知」の拠点事業である「社会貢献の理論と実践」地域活動の実践に基づき、一年次秋学期より、六グループに分かれて松戸の現状を調査、収集、分析し、地域活性化に貢献できる企画を立案。二年次春学期より、その企画案を実践しています。この取り組みの成果を発表することで学生自身が成長し、社会に貢献できる人材(コンピテンシー)を育成することを目的としています。発表時間は一グループ八分、質疑応答六分。各グループとも自分たちが実践した活動をパワーポイントにまとめて発表するとともに、

今回の「音教まつり」では、松井孝夫准教授の指導のもと、在学生と一緒に合唱を作り上げる体験授業、在学生が自慢の歌声を披露する合唱コンサートに加えて、香順メディアホールに設置された「語り場」を設けて在学生と高校生が自由に話ができる時間をつくりました。やはり教員よりも学生の方が話しやすいようです。たくさんの方々が立ち寄り、取得できる免許のこと、学生生活のことなどを質問していました。中学校、高等学校の音楽

「負いず嫌いな子ども」の心理「信頼関係を築くためのコミュニケーション力」を磨こう「創造性を育む造形遊びーカラフルステイックを使ってみよう」や「わらべうた」や「歌あそび」や「絵本あそび」や「楽しく歌って響く声」など、子どもと保育者のための発声法や「やさしい子どもの身体表現」わらべうたを中心として、「新時代の子どもの保健」でした。参加者は、講義や体験を通して、交流を深めながら充実したひとときを過ごすことができたようです。

夏オープンキャンパスです。すっかりおなじみになった「音教まつり」が、今年も八月五日(土)に開催されました。音楽総合学科音楽教員養成コースを多くの方に知ってもらったため、年に一度のイベントです。本コースでは学年を超えた合唱活動を展開していますが、このイベントはその集大成とも言えるもの。入学したての一年生から教員採用試験や就活真っ只中の四年生まで、時間をやりくりしてこの日のために練習を重ねてきました。今回の「音教まつり」では、松井孝夫准教授の指導のもと、在学生と一緒に合唱を作り上げる体験授業、在学生が自慢の歌声を披露する合唱コンサートに加えて、香順メディアホールに設置された「語り場」を設けて在学生と高校生が自由に話ができる時間をつくりました。やはり教員よりも学生の方が話しやすいようです。たくさんの方々が立ち寄り、取得できる免許のこと、学生生活のことなどを質問していました。中学校、高等学校の音楽教員を目指す方、小学校で音楽に強い教員として活躍したい方は、ぜひ音楽教員養成コースへお越しください。

実践活動で使用した制作作品やツールの紹介を交え、各ブランドの特徴を活かした独創性のあふる発表でした。評価は、地域の活性化につながる企画で、なおかつ実践できているか、また、活動内容や地域への貢献度に基づいて行われ、松戸市長賞、松戸商工会議所会頭賞、学科長賞の三賞が贈られます。



「音教まつり」を開催しました

当たりにして、学生が地域の活性化のために考えた企画の素晴らしさに賞賛の意を表されました。このような独自の取り組みは、同学科の財産であり、次期学生たちのへ架け橋になるであろうと期待されます。

第90回 関東陸上競技選手権大会 ベスト10入り 第9位

8月18日(金)に「酷暑」で知られる熊谷市において開催されました第90回関東陸上競技選手権大会の女子10000mに早乙女 遥夏選手(児童学部 3年)が出場いたしました。

惜しくも入賞を逃したものの、最後まで粘りのある走りで見事ベスト10に入る熱い闘いを見せてくれました。



スタートライン：後列右から8番目(中央付近)が早乙女選手

9月24日(日)に開催されました第23回関東大学女子駅伝対校選手権大会出場にあたり選手にご声援いただきました関係各位に感謝申し上げます。

今後も引き続き、さらなる高みを目指して日々、練習に邁進する所存です。ご支援、ご協力のほどお願い申し上げます。

大会結果はホームページをご覧ください。

詳細は聖徳大学陸上競技部HP <http://www.4.hp-ez.com/hp/seitokuriku/page6>

～お知らせ～

▶11月26日(日) 第4回 日光いろは坂女子駅伝大会

昨年は第9位と大健闘しましたが、本年はそれ以上の8位入賞を目指します。本学の「聖徳なでこ」は6区間 総距離23.4kmの難コースを「和」をもって襷を繋ぎ「いろは坂」を駆け上ります！選手たちへのご声援をよろしくお願いします。

八月二十一日(月)から二十五日(金)にかけて、二年生を対象とした学外研修Ⅱを実施しました。札幌―登別―十勝川―川湯と移動する中で朝は十九度前後、昼は二十五度前後と、東京に比べ過ごしやすいい環境のなかで行程が進んでいきました。摩周湖や美幌峠をはじめとする雄大で圧倒的な景色や襟裳岬周辺での昆布拾いの様子など日常では経験できないことに加え、各ホテルでは趣向を凝らした本格的なメニューの数々や手厚いおもてなし、様々な泉質の温泉を通じて北海道の自然や文化に触れ見聞を大いに広めることができました。



同時に昨年の台風の影響による道路工事の様子などが垣間みられ自然の厳しさも感じる事ができました。女満別空港では北海道中央バスの優しく気さくなドライバーさん、ガイドさんとも涙ながらにお別れし沢山の思い出を抱えて帰ってきました。



本校マーチングバンド部のカラーガードチームは三回目の出場となりました。過去二回は銀賞で悔しい思いをしてきましたが、今回は「金賞」を受賞することができました。今年度のチーム編成は五名で、他団体に比べて非常に少ない人数でした。数による迫力や集団美、ゴージャスさが見どころの一つとなる競技ですので、この人数



では「見せる演技」をするのがとても難しく、さまざまな技や一人ひとりのポスターワークなどが求められますが、部員たちは「金賞を取りたい」という強い気持ちを持って練習に励み、見事に目標を達成しました。五名のうちの一人が前日の練習で足を負傷(右足小指先の骨折)し、もうだめかと思いましたが、「絶対に出場する」と涙ながらに訴えた姿に、部員のこの大会にかける思いがひしひしと伝わってきました。医師の診断を受けて出場の許可ももらい、五名で出場できたことは、金賞受賞よりももっと強く、彼女たちのところに思い出として残ることと思います。まだまだ課題はたくさん残っていますが、今シーズンの各マーチングバンド大会を経験し、一月に幕張メッセで行われる全国大会ではさらによりパフォーマンスを披露してくれるものと期待が高まります。応援のほどよろしくお願

「2017サマーコンサート」

聖徳大学と新京成電鉄とのコラボ企画による「サマーコンサート」が八月十九日(土)、新京成電鉄初富駅前の鎌ヶ谷市民会館きらりホールにて開催されました。「サマーコンサート」は聖徳大学と新京成電鉄とのコラボ企画として三年前から実施しており、今回で四回目となりました。今回は音楽学部演奏学科の山本真理子教授の指導により、音楽学部演奏学科四年生の芳賀若菜さん、二年生の川並和香さん、小守谷優己さん、白土華那さん、菅野涼子さん、土屋佳奈さん、中野李香さん、松丸葉月さん、山崎葵さんと、本学の卒業生で打楽器奏者の阿部直子さんと平川恵子さんが出演しました。当日は、子どもたちのマーチ「丘を越えてあなたへ」の演奏に続き、「童謡メドレー」でピアノとフルート、サクソ、打楽器のアンサンブルによる伴奏と五人の声楽アンサンブルにより、歌ありダンスありの楽しいコンサートがスタートしました。その後はピアノと打楽器のアンサンブル、フルートやサクソのソロや打楽器のアンサンブルなど、バラエティに富んだ全八曲を演奏しました。コンサートの後半には、山本教授がお客さまをリードしてサンバのリズムを体験するコーナーもあり、大いに盛り上がりました。小さなお子さんからお年寄りまで楽しめるコンサートとなりました。



聖徳大学と新京成電鉄コラボ企画は今後も継続して開催される予定です。

幼児教育専門学校

学外研修Ⅰ(信州夏季研修旅行)

七月三十日(日)から八月一日(火)の間、専門学校では、セミナーハウスである「かすがの森」を拠点に、学外研修Ⅰを実施しました。一日目、あいにくの強い雨のなかでの出発となりました。午後は、「子どもの遊び体験」を実施しました。昔から伝わる遊びなどを学生が準備し、全員が楽しく参加することができました。夕食後はキャンプファイヤーを行いました。二日目は、春日の森セラピーロードにて、ハイキングを行いました。普段感じることのできない自然の力をこころと身体で吸収し、非常に心地よい時間を過ごすことができました。三日目最終日、佐久市近



午後は、佐久市を拠点に活動する語り部のみなさんにお越しいただき、佐久に伝わる昔話を聞かせていただきました。「子どもの教育に使われてきたこの昔話を大切に、若い世代のみなさんに傳承したい」とのお話がありました。学生が幼児教育の現場に立った際にこの体験を活かしてほしいと思います。

附属女子中学校・高等学校

「2017関東カラーガード大会」でマーチングバンド部が金賞

六月十一日(日)に横須賀アリーナで開催された「2017関東カラーガード大会」に、本校マーチングバンド部がカラーガードチームを編成し出場しました。この大会は毎年六月に、日本における「マーチング発祥の地 横須賀」にて、日本マーチングバンド協会関東支部の主催で行われています。マーチングの中でもフラッグなどの手具を用いて華やかに踊るパートにスポットを当てた大会となっており、当日は色鮮やかなフラッグや各団体の工夫を凝らした衣装など、非常に華やかで見えて楽しい大会となりました。本校マーチングバンド部のカラーガードチームは三回目の出場となりました。過去二回は銀賞で悔しい思いをしてきましたが、今回は「金賞」を受賞することができました。今年度のチーム編成は五名で、他団体に比べて非常に少ない人数でした。数による迫力や集団美、ゴージャスさが見どころの一つとなる競技ですので、この人数

取手聖徳女子中学校・高等学校

保育所見学実習に

行ってきました

七月二十五日(火)・二十六日(水)の二日間、取手市にご協力いただき、今年度も取手市立白山保育所において、本校児童保育進学コース三年生が、保育所見学実習を行いました。この見学実習は、前身の児童保育系クラスのとことから実施されているもので、保育の実際を知る貴重な機会となっております。

実習日当日は、一日は夏らしく晴れて暑い日、もう一日はどんよりした曇り空と、二つの天候に合わせた保育を見ることができました。水遊び等の夏ならではの保育に加え、暑い季節の室内での保育も見学することができました。

とができました。保育の現場を直接体験することで、普段の教室での学びを再確認し、また、保育の現状についての理解が深まったのではないかと思っています。絵本の読み聞かせをしたり、手遊びを披露したりと、積極的に参加する姿勢がみられ、保育所の先生方にお褒めの言葉をいただきました。ありがとうございました。



本校の児童保育進学コースは、高校卒業後、聖徳大学児童学部児童学科または同短期大学部保育科に進学し、幼児教育者・保育者を目指す生徒のための学びを用意しています。これから未来の保育者としての志を育てていけるよう努力してまいります。

取手聖徳 夏場の躍進

関東大会・全国大会へ出場!

今年の夏も運動部・文化部とも関東・全国大会への出場を果たし、各地で熱戦・熱演が展開されました。

はじめは運動部です。水泳部では、『関東高等学校水泳競技会』に高校三年小池優媛さん・高校一年上西真葵さん(400m自由形・800m自由形)・高校三年根本真奈さん(400m個人メドレー)が、『全国JOCジュニアオリンピックカップ』に高校三年糸山真央さん(シンクロナイズドスイミング)が、それぞれ県代表として健闘しました。小池さん(OWS競技)と糸山

さんは、九月に行われた『国民体育大会』に出場し、糸山さんが、見事八位入賞を果たしました。また、陸上駅伝部では、春に茨城県中学新記録を樹立した中学三年加藤花梨さん(1500m)が、『全日本中学陸上競技選手権大会』に出場しました。続いて文化部です。箏曲部では、『おかやま全国高校生邦楽コンクール』において、高校三年長谷由香さんが、全国第一位となる『岡山県知事賞』を受賞。この大会は参加者のレベルが高く、権威ある大会として定評があります。



附属小学校

すいかわり大会

七月二十八日(金)に、毎年恒例のすいかわりを行いました。子どもたちが毎年楽しみにしている行事で、夏休み中の開催でしたが百五十九名の参加がありました。朝早くから評議員の皆さまにご協力をいただき、たくさんすいかを用意していただきました。

すいかの甘い香りが広がる中、明和会役員の児童の司会進行のもと、すいかわりが始まりました。校長先生のお話の後、子どもたちは学級ごとにすいかを囲んで輪になりました。

それから、一人ずつ顔に手ぬぐいを巻き、友達や先生の声援をもとにすいかの場所を探しました。

「右!右!」「行き過ぎちゃった!左!」「もっと前!」など、熱い声援が飛び交いました。夢中になって友達を応援する姿や、すいかを割れたのを見て喜び



合う姿、種飛ばしを楽しむ姿など、一年生から六年生まで、それぞれに大変な盛り上がりが見られました。最後に、校長先生の呼びかけで、評議員の方々も親子ですいかわりに挑戦しました。全校児童が輪になって応援し、校庭中が一体感に包まれました。

日本の夏の風物詩ともいえるすいかわり。天候にも恵まれ、夏の醍醐味を満喫した一日となりました。

吹奏楽部は、『茨城県吹奏楽コンクール』において、『高等学校の部A部門金賞』を受賞。県代表として、『東関東吹奏楽コンクール』へ二年連続出場し、銀賞を受賞しました。

また、書道部の高校三年根本穂乃さん、かるた部の高校三年白水凜乃さんは

幼稚園短信

聖徳学園三田幼稚園

秋を満喫! 秋の遠足

毎年十月、三田幼稚園では、桜組が新宿御苑、梅組は上野動物園、松組はサツマイモ畑へ行き、それぞれの秋を満喫します。

桜組は、子ども達だけで園バスに乗り、袋いっぱいドンングリを入れたり、「こんなに大きな葉っぱがあったよ」とお面のようになさながらプラタナスの葉っぱを両手いっぱい拾って大喜びしています。

梅組は、みんなで初めて電車に乗って上野動物園に行きます。車内で一緒に乗り合わせた方から「静かに乗って偉いね」「何歳?」と褒め

られる程、マナーを守って上野駅へ。動物園では、ライオン、アイアイ、キリン等、大好きな動物に歓声を上げます。ふれあい広場では、ハツカナズミを手にし、「お腹の所が温かくて気持ちいい」「腕の所に上つてきてくすぐったかった」と大喜び。また、遠足前に幼稚園で絵本「かわいそうなぞう」を見て、慰霊碑にみんなで制作したものを飾ってお祈りをします。

松組は、様々な形や大きさの違うサツマイモを収穫しながら、「先生見て!細長いお芋だよ」「これは小さいからお芋だよ」「これは小さいから妹用のお芋にしよう」「天ぷらにしてもらうんだ」「僕はスイートポテトがいいな」とどんな料理に変身するか楽しみにしながら掘ります。



今年もそれぞれの学年で秋の遠足を満喫する子ども達の笑顔が楽しみです。

運動会

聖徳学園八王子中央幼稚園

毎年十月に東京工業高等学校のグラウンドをお借りして、運動会を行っています。とても広いグラウンドで子どもたちは、元気いっぱいかけっこをしたり、お遊戯や競技をしたりしています。

入場行進では胸を張って手を大きく振って元気よく入場します。準備体操は、子どもたちの大好きな『たけのこ体操』を元気よく行い、その後全園児のかけっこを行います。最後まで一生懸命走ろうとする年少・年中児と比べ、年長児は友達と競争心をもって走る姿が真



剣で、学年の差がよく見られます。遊戯は、全学年が広いグラウンド一杯かき、元気に踊って一生懸命練習した成果を見ていただきます。年中児は玉入れ、年長児は綱引きやリレーも行います。年長児にとっては最後の運動会であり、最後まで真剣に取り組んだり、盛り上がりたりする姿が見られています。学年ごとの保護者の競技もあり会場は大盛り上がりで、応援し合う姿や、家族一体となって運動会を楽しむ姿はとて

も素敵です。保護者の方とのフオークダンスや親子競技です。

技で、たくさんスキップをとって、親子一緒に素敵な笑顔を見せてくれます。そして、最後の競技は聖徳幼稚園伝統の保護者の方の綱引きです。子どもたちの大声援を後押しに、力一杯引いたりこらえたり、オーエスと大きな声で掛け声を掛け合ったりして大盛り上がりで、会場が一つになる瞬間です。

運動会を通して、運動面の発達や最後までやり遂げる達成感や満足感、友達と一緒に頑張る気持ちなどが、一段と成長できる大切な行事です。

聖徳学園多摩中央幼稚園

敬老の日の集い

七月十三日(木)に敬老の日の集いが行われました。子どもたちは、「おじいちゃんとおばあちゃんがある日だね!」ととっても嬉しそうにしている子どもたちの姿がありました。

三歳児の桜組は、生活発表会で行った踊りをアレンジして、クラス毎に踊りました。踊りの最中も、子どもたち



宿泊保育

聖徳大学附属第二幼稚園

八月二日(水)、五歳児松組の園児が幼稚園に一泊する『宿泊保育』が行われました。保護者の方と一緒に大きな荷物を持って登園してきた園児の表情は、ほとんどが明るく、すぐに友達と保育室へと駆け出す園児もいました。夕食はカレーライスです。園すべての教職員と一緒に食事することに、喜びを感じていたようです。あたり

もたちはおじいさま、おばあさまを見つけて嬉しそうに笑って踊っている姿が見られました。遊戯が終わると、保育室で「おじいさま、おばあさまと、手遊びやリズム遊び、ゲームを行いました。保育室に入ってきたおじいさま、おばあさまを見つけた子どもたちは、走って抱き着いたり、少し恥ずかしそうにしながら、近づいていく子どももいました。子どもたちは、この日の為に「おじいちゃんのおとし」の歌を歌ってきました。すぐに覚えて毎日歌っていたので、子どもたちは「早く聞かせてあげたいな」と心を動かしていました。向かい合っ

が暗くなると、園庭でキャンプファイヤーが始まります。すると突然現れたインディアンさんに、目を丸くしたり、やや怖がる園児もいましたが、無事に火をつけてもらいました。キャンプファイヤーを囲んで歌を歌ったり、先生方の劇を見たり、みんなでフォークダンスをしました。最後は花火大会も行われ、連発花火やナイヤガラの滝などに大きな歓声と拍手が響きました。その後は、身支度を整え、遊戯室で眠ります。翌日は朝早くから目覚める幼児もおり、みんなで協力しながら布団を片付け、朝食となりました。



このような園児の様子をほぼリアルタイムで、幼稚園のホームページに写真を載せました。ホームページに園児の様子を載せることを連絡アプリで全園児の保護者に知らせると、ホームページのアクセス数は普段の倍以上をカウントしました。



親元を離れどのような状態なのかを知りたいという、保護者の関心の高さがわかります。また、ホームページを見ることで保護者も安心し、園児が帰宅したときの話題も弾むことと思います。幼稚園の様子をいろいろな方法で保護者に伝え、聖徳の保育を理解していただき、満足していただけるよう、今後も工夫することが大切なのだと感じました。

もたちは、少し恥ずかしそうにしていますが、歌を歌うことで気持ちも伝えられることがわかり、とても嬉しかったようです。楽しい時間があったという間に終わりがさよならの時間になると泣き出してしまふ子どもも姿もありました。当日参加できなかったおじいさま、おばあさまの子ども達もお友達のおじいさま、おばあさまと遊んでいくことができました。

聖徳大学附属幼稚園

「お姉さんと一緒に 楽しく歌おう」 誕生祝会

七月十三日(木)、聖徳大学音楽学部の学生五名が、誕生祝会を盛り上げようと駆けつけてくれました。この企画はボランティアの一環で今回二回目。学生たちの登壇に「また来てくれたんだね」と声も上がりました。波の音と共に歌った「うみ」では静かに耳を傾け、「幸せなら手をたたこう」ではリズム打ちしながら一緒に歌いました。一番の人気は普段目にする事のない珍しい楽器の音色に合わせ

歌った「おぼけなんてないさ」。園児たちは大はしゃぎで大興奮!学生たちが一所懸命に工夫して製作したオバケの動きに笑い声が増し大喜びでした。この日をきっかけに保育室でも「おぼけなんてないさ」の歌が大流行し、オバケを自分で作って身につけたり、壁にオバケをつけたら、オバケゲームが幼稚園中に広がりました。



おぼけなんてないさ〜♪

とができました。教職員で提灯、やぐら、和太鼓といった盆踊り会の準備ができた夕方、浴衣や甚平を着て保護者の方と登園してきた園児たちは、「かっこいいね」「髪型も素敵ね」と声を掛けられると嬉しそうにしていました。

やぐらの周りに円をつくり、聖徳幼稚園オリジナルの「聖徳音頭」や「アンパンマン音頭」「バクバク音頭」「ドラえもん音頭」「しまじろう音頭」「うなりくん音頭」を遊戯の踊りとは違う、盆踊りならではの動きを楽しみながら保護者の方や先生、友達と踊りました。父母の会の方が、光るグッズ・飲み物の販売やヨーヨー・スーパードールすくいをしてください、長い行列ができる程、休憩時間も楽しく過ごすことができました。また、保護者の方々に片付けの協力もしていただき、無事に盆踊り会が終了しました。日本古来からある「盆踊り」という行事に親子で参加し、ひとつ夏の思い出が増えたようでした。

聖徳大学附属浦安幼稚園

変わり行く 浦安の街並み Part.2

聖徳大学附属浦安幼稚園が開園して今年で十四年目。開園当初、幼稚園の周囲にはマンションが数棟建っているだけでしたが、幼稚園の周辺はこの一年余りで目の前の空き地が刻々と変化しています。緑一面だった空き地に大型ホテルの建設を皮切りに、インドアテニスコート、外国車の販売店、スポーツジムなど一気に立ち並びました。

建設前は、浦安幼稚園二階から東京湾を行き交うコンテナや対岸の京葉工業地帯を眺めることができました。園庭から保育室に吹きこむ風は、東京湾から潮の香りがする風で心地よいものです。しかし、時に砂埃を巻き上げるほど潮風もあり、砂埃の掃除の大変なこともありましたが、目の前に建物が増えることにより少なくなりました。でも、台風



開園当時の幼稚園からの風景

三年前から取り組んでいる運動遊びの成果もあり、園児たちの間に「おもしろかった!」「またやってみよう!」次はこうしてみよう!など自ら進んで外に出て、誘い合い仲間同士ルールを考え決めて遊ぶようになってきています。また、思い切り体を動かすことで給食を食べる量も増え、苦手な食べ物も一口だけでも食べる意欲も出てきています。箸の扱い方も「できない」「持てない」と諦めていましたが、「持てるようになりたい」と意欲的になつてきています。園児たちは、さまざまな経験を積み重ねる心もからだも成長しています。浦安の変わり行く街並みと本園の「いつもここに元気な子どもたち」の様子を一度見に行きませんか?



現在の風景

「東京聖徳学園創立八十周年記念事業募金」寄付者芳名一覧

平成二十九年七月〜八月(寄付分)

ご協力ありがとうございます

- 取引業者関係
 - 株式会社小川防災 代表取締役 小川 一様 (八〇〇,〇〇〇円)
 - 花喜園 代表 花木 常明様 (五二〇,〇〇〇円)
 - 三〇,〇〇〇円 十勝川温泉第一ホテル 代表取締役社長 林 文昭様
 - 二〇,〇〇〇円 株式会社丸協 代表取締役 新堀 信永様 (一七〇,〇〇〇円)
 - 一〇,〇〇〇円 株式会社エコマックス 代表取締役 高橋 栄二様 (二四〇,〇〇〇円)
- 香和会関係
 - 三〇,〇〇〇円 韓 曉娟 様 (一〇〇,〇〇〇円)
 - 五,〇〇〇円 廣田 真樹子 様(三五,〇〇〇円) 宮代 美保子 様(一〇,〇〇〇円)
 - 三,五〇〇円 上坂 真奈美 様(八二,〇〇〇円)
 - 専門学校関係
 - 五,〇〇〇円 菊池 幸彦 様
 - 附属幼稚園関係
 - 二〇,〇〇〇円 清水 邦彦 様
 - 法人役員関係
 - 三〇,〇〇〇円 川並 弘純 様 (二,八〇五,〇〇〇円)
 - 一〇〇,〇〇〇円 川並 芳純 様(八〇〇,〇〇〇円)
 - 教職員関係
 - 一〇〇,〇〇〇円 川並 孝純 様(九〇〇,〇〇〇円) 川並 珠緒 様(九〇〇,〇〇〇円) 中野 沙恵 様(四〇〇,〇〇〇円)
 - 五〇,〇〇〇円 佐々木 弘子 様(三〇〇,〇〇〇円) 古川 寿子 様(三七〇,〇〇〇円)
 - 三〇,〇〇〇円 辻 正行 様(一五〇,〇〇〇円) 宮川 三平 様(二七〇,〇〇〇円)
 - 一〇,〇〇〇円 土平 泰子 様(一五,〇〇〇円) 手呂内 利之 様(七一〇,〇〇〇円)
 - 匿名希望者合計 (二四五,〇〇〇円) ※()内は累計額
 - 合計 五六件 一,一五三,五〇〇円
 - 累計 三,四一四件 七六四,四三三,三九一円

ご寄付のお申し込みについて

お電話またはホームページからお申込みください。募金係より募金趣意書、払込用紙をお送りいたします。

お問い合わせ先

東京聖徳学園創立80周年記念事業募金係 TEL.047-365-1111(代) ホームページアドレス http://www.seitoku.jp/bokin/

(注) 公開をご希望されない方については、掲載していません。匿名の取り扱いにさせていただきます。ご芳名の掲載を希望される方は、お手数ですが創立80周年記念事業募金係までご連絡ください。

平成29年7月1日から8月31日までのご寄付分を掲載しております。

募金だより

読書の季節が やつてきました

今月末になると「読書週間」が二週間(十月二十七日〜十一月九日)にわたり開催されます。「読書週間」は、昭和二十二年に読書の方で平和な文化を作りたいとの思いから、出版社や書店、公共図書館、新聞社などが協力し、開催したことに始まります。それから七〇年後の現在、「電子書籍」の登場により、読書の仕方は変わりつつありますが、本が持つ魅力が色あせることはありません。



本との出会いは、様々な知識を得る機会となり、物語に心を寄せ想像力を豊かにします。読書により身につけた読解力と表現力が、国語力の伸長につながる例として、学内の取組みをご紹介します。附属小学校では、朝学習に読書の時間を設け、本に触れる機会を増やしています。さらに三年前からは百冊又は一万ページ読むことを目標に掲げたチャレンジを始めました。児童たちは、題名や読んだページ数を記録する読書カードが増えることに喜びを感じ、楽しみながら取り組んでいます。その効果として、平成九年から参加している「てのひら文庫賞」読書感想文全国コンクールでは、十年連続「最優秀校」を受賞しており、個人での受賞も含め、例年多くの上位入賞者を輩出しています。これらの学びを支える根底には、児童の興味・関心に応えられる本が配置された図書室があります。皆様からのご寄付は、これら学びの環境整備に使わせていただいております。ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。今後とも、児童生徒・学生たちがより多くの本と出会えますよう、ご支援のほどよろしくお願い致します。

森と湖のヒーリングリゾート 山中湖ガーデンヴィラ 本年の営業は、無事終了いたしました。今夏も多くの学園関係者様にご利用いただき、心から感謝申し上げます。来年度も、また同時期の営業を予定しております。ぜひ来夏も、皆様山中湖へお帰りになれることを心待ちにしております。

信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート かすがの森 ご予約はお電話にて 電話:0267-52-2111 宿泊料金・プランはホームページをご覧ください。 http://www.kasuganomori.com/



周辺観光のご案内 小諸城址 懐古園 紅葉まつり ●開催日時:平成29年10月21日(土) ●開催場所:小諸市 懐古園 日本100名城にも選ばれた小諸城址で「紅葉まつり」が開催されます。紅葉のピークを迎えると、懐古園の東屋や紅葉ヶ丘をはじめ、石垣に囲まれたモミジなど、各所で燃えるような紅葉が観賞できます。400年の歴史を物語る苔むした石垣を背景にした紅葉、落ち着いた風情のある「懐古園」をお楽しみください。まつり期間中は、草笛教室、動物園イベント、東信菊花展、観光ガイドツアーなどが行われます。小諸市児童遊園地感謝祭では露店も立ち並びます。

平成29年度 大学・短期大学部 後援会支部総会・保護者会 開催日程 大学後援会より保護者の皆様へ 日頃は後援会活動に対してご協力をいただきありがとうございます。さて、平成29年度の後援会支部総会・保護者会が下記の日程で開催されます。支部総会では、会員相互の親和と協調をはかり、大学・短期大学部の充実と発展を支援するために活発に活動しております。また、保護者会では大学より多くの先生方が出席し、保護者の皆様と個別面談を予定しております。当日は、面談を待つ間、学園関係者・後援会役員等を含め懇談の場を設けます。保護者としての悩み、学校への要望等についてお話しく下さい。また、ご息女の就職について、不安をお持ちの方も是非と存じます。就職担当者が各支部に出向きご相談に乗りまします。この機会を逃すことなく、是非とも万障繰り合わせ出席されますようお願いいたします。

大学院・大学・短期大学部 同窓会 平成29年度 「香和会」支部パーティー 開催日程

支部名	日程	時間	場所
北陸・上信越支部	10月8日(日)	受付/11:30~ 開会/12:00-15:00	石川県 金沢市 ホテル金沢
北関東支部 ※後援会と同日開催	10月15日(日)	受付/13:00~ 開会/13:30-15:30	聖徳大学 10号館 14F 「スカイラウンジ・ローカス」
九州・沖縄支部 ※後援会の前日開催	10月28日(土)	受付/17:30~ 開会/18:00-20:00	沖縄県 那覇市 沖縄かりゆしアーバン・リゾート・ナハ 8F 「Sea's(シーズ)」
北海道・東北支部	11月4日(土)	受付/11:30~ 開会/12:00-14:00	岩手県 平泉町 平泉ホテル「武蔵坊」
ハッピーホームカミング (第53回聖徳祭)	11月11日(土)	開会/14:00-15:30	聖徳大学 1号館「リュミエール」
南関東支部 ※後援会と同日開催	11月26日(日)	受付/12:30~ 開会/13:00-15:00	聖徳大学 10号館 14F 「スカイラウンジ・ローカス」
近畿・中国・四国支部 (設立20周年記念)	12月9日(土)	受付/11:30~ 開会/12:00-14:00	大阪府 大阪市 ホテル阪急インターナショナル2F 中華料理「春蘭門」

※注:上記内容は予定であり、一部変更する場合がございます。各支部パーティーの場所等詳細につきましては、準備が整い次第、郵送にてご案内いたします。

【お問い合わせ】 香和会事務局 Tel.047-366-5084 (直通) [または、大学本部 Tel.047-365-1111 (大代表)へ]

平成30年度 大学院(春学期入学)入試日程

聖徳大学大学院通学課程[共学/昼・夜開講] (博士後期課程)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人入試, 研究生入試.

〈博士前期課程〉

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, 私費留学生特別入試.

〈修士課程〉(看護学専攻)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 一般入試, 社会人特別入試.

〈専門職学位課程〉(教職研究科)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, 現職教員特別入試.

平成30年度 大学院(秋学期入学)入試日程

聖徳大学大学院通学課程[共学/昼・夜開講] (博士後期課程)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人入試, 研究生入試.

〈博士前期課程〉

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, 私費留学生特別入試.

〈専門職学位課程〉(教職研究科)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, 現職教員特別入試.

★詳細は、各校・各園の募集要項でご確認ください。

平成30年度 入試日程

聖徳大学(女子)/聖徳大学短期大学部(女子)〈AO入試〉

Table with columns: 入試区分, 日程, 事前エントリー受付期間, 事前相談の申込み, 出願, 面接. Rows include AO入試, スタンダード方式.

※看護学部はAO入試を実施しない。

〈推薦入試〉

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 指定校推薦入試, 公募推薦入試, 同窓会・後援会推薦入試.

〈社会人入試・アスリート入試・帰国子女入試〉

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 社会人特別入試, アスリート・セカンドキャリア支援, アスリート・サポーター特別奨学推薦入試.

※看護学部は、社会人特別入試A日程、B日程のみ実施する。

〈留学生入試〉

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 私費留学生特別入試, 私費留学生特別奨学生入試.

〈編入学・専攻科入試〉

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include アスリート・セカンドキャリア支援, 一般入試, 内部推薦入試.

〈一般入試〉

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 一般入試, センター試験利用入試, 実技特別選抜入試.

聖徳大学幼児教育専門学校(女子)〈前期・後期入試〉

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include AO入試, 指定校推薦入試, 公募推薦入試.

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include AO入試, 指定校推薦入試, 公募推薦入試.

聖徳大学附属女子中学校・高等学校

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 第一志望入試, 第1回入試, 第2回入試.

聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 推薦入試, 第1回一般入試, 第2回一般入試.

聖徳大学附属小学校(共学)

Table with columns: 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 専願入試・1期入試, 2期入試, 3期入試.

聖徳大学附属幼稚園・附属第二幼稚園・附属成田幼稚園・附属浦安幼稚園

Table with columns: 園名, 選考, 願書受付, 選考日. Rows include 附幼, 附二幼, 成田幼, 浦安幼.

聖徳学園三田幼稚園・八王子中央幼稚園・多摩中央幼稚園

Table with columns: 園名, 選考, 願書受付, 選考日. Rows include 三田幼, 八王子幼, 多摩幼.

学校説明会関係行事のご案内

聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) お問い合わせ: 0120-66-5531(直通)

オープンキャンパス ☆学食無料体験あり ▶10月22日[日]10:00~15:00 聖徳大学 松戸キャンパス

通信教育部(大学院・大学・短期大学部 共学) お問い合わせ: 047-365-1200(直通)

秋学期生出願締切り迫る! この秋からスタートするラストチャンス!

聖徳大学 通信教育部

- 児童学部 児童学科
心理・福祉学部 心理学科 社会福祉学科
文学部 文学科

聖徳大学短期大学部 通信教育部

- 保育科

聖徳大学大学院 通信教育課程

- 児童学研究科 児童学専攻
〔博士前期課程/博士後期課程〕

(大学・短大)
秋学期生出願受付について
出願書類の受付は、期間中は随時行っています。
願書受付期間
7月1日(土)~10月31日(火)【必着】
選考方法
書類選考のうえ入学を許可します。(入学試験はありません)

※聖徳大学大学院通信教育課程秋学期生の受付は終了しました。平成30年度春学期入学学生の募集要項は、10月1日より配布予定です。

※詳細につきましては、各校・園にお問い合わせください。

聖徳大学幼児教育専門学校(女子) お問い合わせ: 03-5476-8811(代)

ディキャンパス ▶11月3日[金・祝] 10:00~14:00 (文化祭と同時開催)
ナイトキャンパス ▶10月12日[木] 18:30~
ショートキャンパス ▶10月14日[土] 14:00~

入試必勝講座 ▶10月22日[日] 14:00~ ▶11月18日[土] 14:00~ ▶12月2日[土] 14:00~

聖徳大学附属女子中学校・高等学校 お問い合わせ: 0800-800-8442(入試広報室直通)

学校説明会(中学校) ▶10月21日[日] 9:30~ ▶11月12日[日] 9:30~ ▶11月26日[日] 9:30~

学校説明会(高校・普通科) ▶10月22日[日] 9:30~ ▶11月12日[日] 9:30~

学校説明会(高校・音楽科) ▶10月21日[土] 9:30~ ▶11月11日[土] 9:30~

新入試制度説明会(高校) ▶11月4日[土] ▶11月11日[土] ▶11月18日[土] ▶11月25日[土]

個別相談会 ▶10月8日[日] 9:30~ (体育祭と同時開催) ▶11月4日[土] 9:30~ (中学のみ)

聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校 お問い合わせ: 0297-83-8111(代)

入試説明会 ▶10月9日[月・祝] 9:30~10:00~ ▶10月21日[土] ▶11月11日[土]

音楽講習会 ▶10月29日[日] 9:30~15:00

聖徳大学附属小学校(共学) お問い合わせ: 047-392-3111(代)

入試説明会 ▶10月29日[日] 10:00~11:30

入学相談(聖徳祭) ▶10月22日[日] 13:00~15:00

セイトクの派遣会社だから安心

派遣登録募集中!! 幼稚園教諭、保育士、一般事務 お気軽にご連絡ください

セイワコーポレーション 0120-525-126 般 13-300726 13-ユ-300913

読者の声

ご意見・ご感想の宛て先

学園広報紙聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。今後も内容の充実に向けてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ 第92号 発行人/川並弘純 編集/総務課

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)

この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。

17.10.1 re (15,4)